教 文 館　新刊案内　　3 月 22 日発売予定

N.T. ライト新約聖書講解 2

【日本語版監修者】
浅野淳博・遠藤勝信・中野実

すべての人のための マタイ福音書 2 16–28 章

N. T. ライト 著　井出 新 訳

「来たるべき時代」の生き方とは何か

多様なイエス像を描いたマタイ福音書のうち、イスラエルのメシアとしてのイエスが浮かび上がる後半部。マタイが伝えようとした神の王国の到来と、神に召された者のあるべき姿とは？　当時の社会・文化的背景を平易に解説しつつ、現代に向けて生き生きと福音を語るシリーズ第四弾。

著者紹介　**N. T. ライト**　1948 年生まれ。現在はオックスフォード大学で教鞭を執る。著書に『新約聖書と神の民（上・下）』（新教出版社、2015 年、2018 年）、『悪と神の正義』（教文館、2018 年）ほか。

訳者紹介　**井出 新**（いで・あらた）　1960 年生まれ。1987 年明治学院大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程を単位取得退学。現在、慶應義塾大学文学部教授。専門は初期近代イギリスの文学と宗教。著書に『エリザベス朝演劇の誕生』（共著、水声社、1997 年）、訳書にベン・ジョンソン『浮かれ縁日・ジョンソン戯曲選集 5』（共訳、国書刊行会、1992 年）ほか。

四六判・並製・330 頁・定価 3,080 円（本体 2,800 円＋税）・ISBN 978-4-7642-2082-9　C0316